



## 地域資源を活かした拠点の創出をめざして

2月16日に、奈良県庁にて奈良県と川上村とのまち（郷）づくりに関する包括協定の締結式が行われました。今後も県との連携を深め、「都市にはない豊かな暮らし」の実現をめざします。

### ● 主な内容 ●

包括協定	1～3
かわかみらいふ	4～5
台湾政府林務局視察	6
臨時職員募集	9
かわかみ言葉特集	10～11



広報かわかみ

平成29年3月10日発行

発行 奈良県川上村  
編集 川上村広報編集委員会  
〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7  
TEL. 0746-52-0111  
ホームページアドレス <http://www.vill.kawakami.nara.jp>  
メールアドレス [soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp](mailto:soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp)



一、私たち川上は、かけがえない水がつくられる場に暮らす者として、下流にはいつもきれいな水を流します。

（川上宣言は全部で5つの項目になります。）  
（毎号1項目ずつ掲載していきます。）



協定書にサインする荒井知事（左）と栗山村長（右）

この協定は、人口の減少と高齢化を背景に地域性を活かしたまちづくりを進めるために地域にある拠点の再整備を行うものです。今回、県と川上村の方針が合致したため連携協定を締結しました。今後は協働でプロジェクトを実施していきます。

# 奈良県と川上村がまち（郷）づくりに関する包括協定を締結

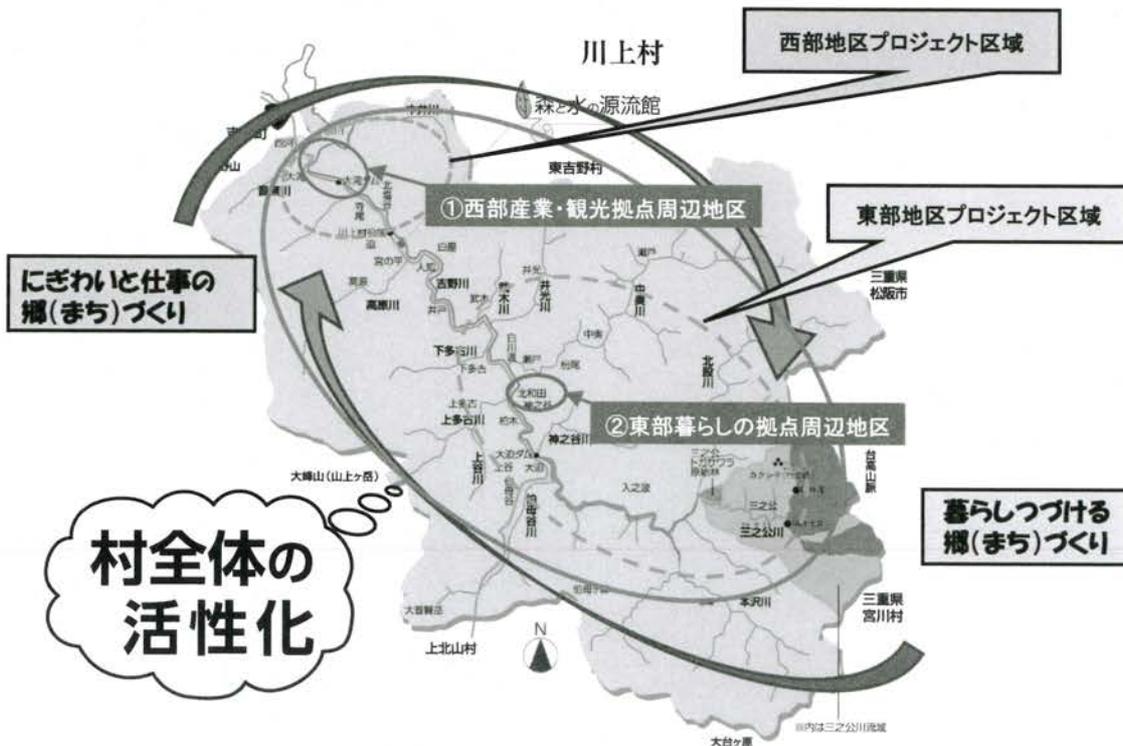
締結式には、県から荒井知事をはじめ、山本南部東部振興監、北村南部東部振興課長、本村地域デザイン推進課長が出席されました。

協定の締結に伴い、栗山村長は「同協定は山間へき地において大きな勇気をいただいた。地域住民の暮らしをどう支え、地域（森林）資源をどう活用するか、助言をいただながら水源地の村づくりに取り組むたい」と意気込みを語りました。

また、荒井知事も、「南部地域の村とまちづくり協定を締結できたことを嬉しく思う。道路の整備も進んでいるので交流を進め観光産業に繋げるための拠点づくりと一緒に進めていきたい」と述べられました。

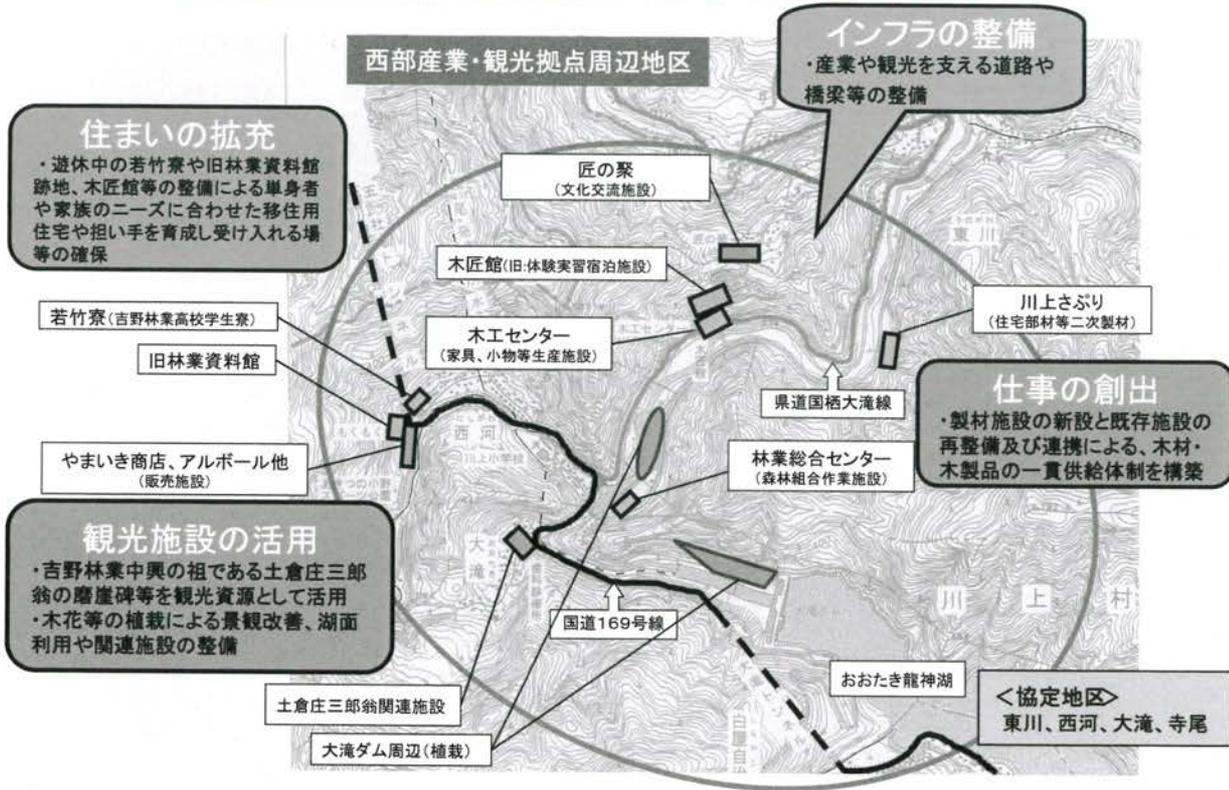
## 川上村の郷(まち)づくりについて

### 2つの郷(まち)づくりエリア



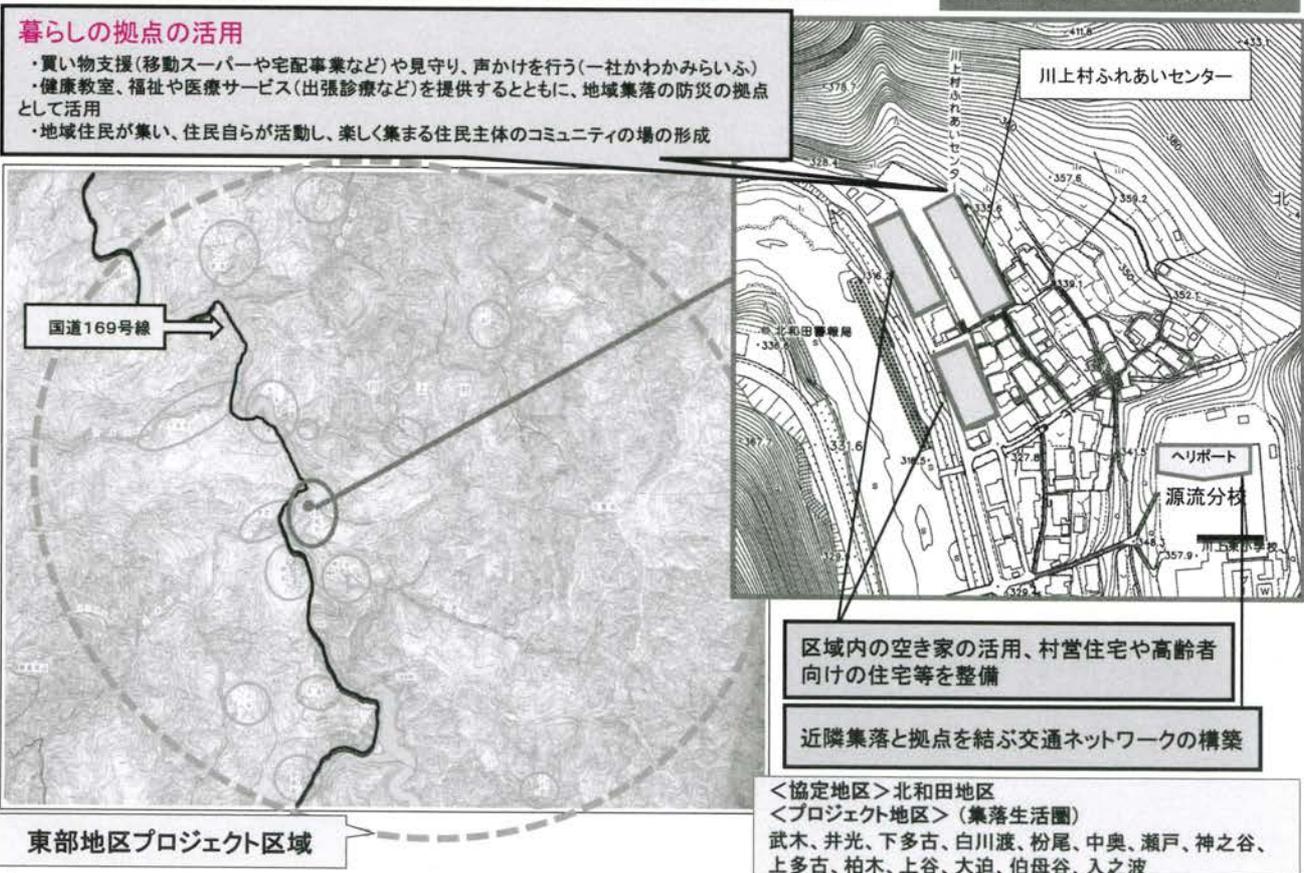
西部産業・観光拠点周辺地区 取り組みイメージ図

「地域の資源を活かした」産業・観光・移住拠点を創出



東部暮らしの拠点周辺地区 取り組みイメージ図

暮らしの拠点を活用した「暮らしがつづく集落づくり」



村での生活基盤を守るために

『ガソリンスタンド事業』に取り組みます

## 全国初!

村民+官民業（行政・民間・業界団体）が  
経営方法を検討しました。

## 奈良県初!!

公営のガソリンスタンドとして、営業をはじめます。

新しいガソリンスタンドの名称は…

## かわかみサービスステーション(かわかみSS)!

### ☆なぜガソリンスタンドを運営するの？

残念なことに、村では経営者の高齢化や後継ぎの不在、経営難などを理由に、日々の生活に必要な商店や事業所が閉店してきました。

これ以上、村での生活が不便になれば、さらなる人口減少も考えられます。しかし、明るいニュースもあります。今年度川上村では『9人』もの赤ちゃんが誕生しました。これは、村が進める定住と移住の取り組みの成果で、村育ちの若者のUターンや都市部からのIターンが増えたことによるものです。

この若者と村民が村で住み続けるためには、生活基盤として重要なガソリンスタンドの存続が不可欠です。

運営方法も工夫して「村民による村民が利用しやすいガソリンスタンド」をめざします。



### ☆仕入れ先や品質はどうなるの？

ガソリンなどの仕入れ先は、総合商社伊藤忠のグループ会社「伊藤忠エネクス」・県内でもガソリンスタンドを運営している「丸井商會」に変わり、かわかみらいふを含めた3社で協業します。有名メーカーと同等の安定した供給体制、安心の品質が保証されます。

### ☆値段はどうなるの？

村民のガソリンスタンドです。

村民限定の現金カード・便利な口座引き落としの掛けカード、会社や事業所での請求書払いなど、皆さんが利用しやすい仕組みを導入して、かわかみSSで給油しても、損はしないという価格で頑張ります。

全国初となる、村民十官民業（行政・民間・業界団体）の協議会が知恵を出し合い、川上村が奈良県初の公営サービスステーション（SS）を運営することとなりました。

昨年7月に井上石油さんから廃業意向を聞き、村として重要な生活インフラであるガソリンスタンドを失くしてしまうことは、生活環境の悪化と経済活動の衰退につながる大きな問題と認識し、その回避策を検討してきました。

ほかの地域にはない、川上村らしいSSをめざし、買い物支援や高齢者の見守りに取り組んでいる「かわかみらいふ」に経営を委託します。価格やサービス面も工夫して、村民が利用しやすいSSとして再オープンできることは、建物・設備を無償譲渡いただいた井上石油さんをはじめ、村議会、関係各位のご理解ご協力のおかげであり、改めて御礼申し上げます。川上村での暮らしに「生きがい」と「生きる糧」を見つけ、「都市にはない豊かなくらしを築くこと」に精一杯チャレンジしたいと思います。

川上村長 栗山 忠昭

4月3日は、かわかみSSのスタートです。国及び県・村の支援によるお店です。

私も村から経営をお引き受けした限りは、お店の廃業を決意されました井上さまからも、また、村民の皆さまからも、喜んでいただけるお店にして行きたいと思っております。

現在サービス面や価格面におきましても、検討を重ねております。そして、みなさまに気軽にご利用していただけるお店として、運営をして参りたいと存じております。

また、ガソリンの仕入れ業者は総合商社伊藤忠のグループ会社「伊藤忠エネクス」に変わりますが、今まで通り灯油や重油の宅配業務も行ってまいります。

楽しく、親しんでいただけるお店として、ご利用をしてください。スタッフ一同、みなさまのご来店を、心よりお待ちしております。

かわかみSS運営管理者

かわかみらいふ理事長

春増 公文

## かわかみSSの オープンは4月3日（月）です。

営業時間は7時30分～19時まで  
（季節により変更することがあります）

※4月3日は9時30分からの営業となります。

### ☆灯油や重油の配達はどうなるの？

ご家庭の灯油や事業所の重油の配達も今まで通り行います。

まだまだ配達業務も未熟ですが、しっかり頑張りますので是非私たちのガソリンスタンドをご利用ください。

### ☆私たちに何かいいことがあるの？

皆さんにガソリン・灯油を購入していただくことで、新たな雇用も生まれ、経済面においても村内でお金が回る仕組みとなり、村全体の商工業が活性化されます。

村民一人一人の役割と生きがいづくりにもつながります。



## 伊藤忠エネクス特約店 かわかみSS

- 住 所 川上村大字人知490番地
- 連絡先 TEL 52-0715  
FAX 52-0725
- 運営会社 一般社団法人 かわかみらいふ

## 持続可能な農山村のあり方とは…

### 台湾政府林務局関係者が川上村を視察

陳美恵氏(台湾国立屏東科技大学)が代表を務める台湾里山訪問団が2月11日に川上村を訪問しました。

これは、日本における里山や生態系の保全、エコツアーや特産物の開発、伝統的な社会や生活様式の継承などを学ぶためのツアーで、本村ではチゴロ湖の人工林や樽丸づくりの工場を見学。森と水の源流館では、吉野かわかみ社中が進めている持続可能な川上産吉野材の一貫供給体制の取り組みについてなどの説明を受けました。



チゴロ湖の村有林を視察



台湾での取り組みについて説明する陳美恵氏

視察後、役場に戻り源流館や協力隊を交えて意見交換会を実施したところ、予定時間を超えるほどの質疑が行われました。行程を終えた陳先生は、「持続可能な発展のために緊密に連携し、里山の保存再生に努力していること。伝統産業を重視していること。若者を引き入れ新たな活力になるよう試みていることの3点が非常に印象に残った」と感想を述べられました。村では、今後さらなる交流を深め、お互いにより良き存在になるように努めていきます。

## 後南朝の皇族をしのぶ

### 第560回朝拝式

北山宮(現上北山村小椽)で悲運の最期をとげた自天王の遺品を拝し往時を偲ぶ「朝拝式」が2月5日、金剛寺で執り行われました。

この式典は、長年にわたり受け継がれてきたことから平成22年に村民俗無形文化財に指定され、今年で560回を迎えました。今回も村内のみならず、他府県からも多くの見学者がありました。



雨が降ったため、番傘を差して式は執り行われました



歌を奉納してくださったコーラスグループ「華音」の皆さん

今年にはカンヌ映画祭でグランプリを収め、女優尾野真知子を世に送り出した有名な映画監督の河瀬直美氏が奈良県のインターネット動画「美しき日本奈良」の撮影に來られました。

また、村内のコーラスグループ「華音」の皆さんが故中谷順一氏(上谷)が作詞された歌『ああ後南朝』を奉納され式典に花を添えてくれました。

雨の中ではありましたが、恙なくすべての日程を終えました。

## 村づくり塾 活動中です!

今後の村づくりについて、学び・考える「村づくり塾」が活動しています!

活動内容は村内見学や講師を招いての講演会、ワークショップや会議などです。

今回は、下記の通り会議を行います。どなたでもご参加いただけますので、お気軽にお問い合わせください。ご参加をお待ちしております。

**と き** 平成29年3月21日(火) 19:00~

**と ころ** 役場第2会議室

**内 容** 特産品の開発の検討など

### 【問い合わせ先】

定住促進課 TEL 52-0111



## 「頑張ります!」 栗田です!

いまや地方に限らず、どの社会や地域においても、連携や協働、交流といった言葉が毎日のように飛び交っています。

言い換えれば、「現代社会をひとりで生き抜くことの難しさを物語っている」とも言えます。

先月16日、奈良県と本村の間で「郷づくりに関する包括的な連携と協力に関する協定」を締結しました。これは、荒井知事が提唱された「奈良モデル」の事業の一環として、市町村の地域性を活かした賑わいのある郷づくりを行うために「県が一緒に問題を探り、協働で問題解決に取り組む」といったもので、市町村にとって大きな励みと勇気をいただいたと思います。

今回、本村が締結した協定の内容は、地域住民の暮らしをいかに支えるか。また、地域資源や森林資源をどのように活用するかという点であります。本来、これは私の仕事(任務)ではありませんが、県の財政支援はもちろん、

「知的支援」も頂きながら、この機会を絶好のチャンスと捉え、心してチャレンジしていきます。

## 清流

2月18日、「ゆうゆうバス」を利用して、下北山温泉『きなりの郷』を訪ねてきました。朝から下北山村に行くゆうゆうバスは土・日曜・祝日に一日一往復のみのダイヤとなっております。料金は距離によって変動しますが、役場で申請をすると200円で行くことができます。

前の週に大寒波が訪れ天候の心配をしていましたが、当日は嘘のように穏やかな日となりました。午前9時頃に役場前の停留所から乗車し、私を含めた9名が乗車。路線バスの旅が始まりました。車窓からの景色は伯母谷ループ橋から和佐又口あたり迄は道路の両脇に残雪があり冬の様子。天ヶ瀬を過ぎるとトンネルの連続。

前鬼口辺りは「世界遺産大峯奥駈道」の雰囲気も感じることができました。バスの運転手さんは慣れた様子で黙々と安全運転をしつつ、道中、公衆トイレのある停留所で優しく声をかけてくださいました。

池原の停留所で下車し、きなり

の湯に向かう途中、朝市がやっていたのでちょっと寄り道。ミカンと下北春まなを購入しました。再び歩き始めると前方に水辺が見え冬鳥が遊んでいるのどかな景色。平坦な道をおしゃべりしながら歩く目的地に到着。

早速、湯船に浸かるとほどよい暖かさでまったりとしたなめらかなお湯でした。従業員さんに話を聞くと、美人の湯として評判が高いそうです。土曜日でしたが、入浴時にはタイミング良くお客さんが少なく、温泉をゆっくり堪能することができました。

昼食はまなうどん、まなのめはり、まなごま豆腐、まなのジェラートのまなづくしセット。当地では、はずせない逸品でとても美味しかったです。お土産は、花粉症に効果があるという人気のジャバラドレッシングにしました。

ゆるやかな時を過ごして午後3時過ぎに下北山村を後にしました。バスポートのおかげで、往復400円と入湯料で手軽に日帰り旅行を楽しみました。

気軽にリフレッシュできるバスを使った日帰り旅行。皆さんも一度利用してみたいかがですか?

民辻 道子

# 住まいるネット移住者紹介

『住まいるネット』では村内の空き家の有効活用として田舎暮らしを希望する都市部の方に、空き家を紹介しています。

特に、若者の定住・移住を促進し、集落の活性化を図ることを目的としています。

平成25年からこれまでに、17世帯41名（内小学生以下は11名）の方の移住がありました。

今回は、東川に移住された松下さんご夫婦を紹介します。

## 求む！

**空き家バンク登録物件**  
村では、空き家バンクへの登録相談を、随時受け付けています。お気軽にお申し込みください。

### 【問い合わせ先】

定住促進課 TEL 52・0111



写真はご主人の松下高明さん

湧水豊かな熊本水前寺で育ったせい、私どもの老後は、「清流の近くで暮らしたい」というのが夢でした。その想いが強く高まった昨年、夢の実現に向けて「棲家」探しの散策を始めました。

紀の川河口を皮切りに10数か町村を巡った結果、素晴らしい自然と雰囲気に恵まれた川上村に辿り着き、夫婦共々、その環境に一目惚れしました。早速、役場の方に相談しながら、住まいるネット（空き家バンク）で東川高佐の物件に決めました。

移住後は、童心に返っての川遊びなどを満喫しながら半年を過ごしました。いよいよ春からは、ご近所の方に教えていただきながら家庭菜園に挑戦したいと考えています。

最後になりましたが、ご近所の皆さんや役場の方には、いつもお世話になりありがとうございます。今後ともよろしくお願いたします。

## 川上村 春のぐるりツアー

川上村の事をもっとよく知ってもらう事を目的に、年に二回、村の中で楽しむツアーを開催します。村に暮らす人・村への移住希望者（住まいるネット登録者）が対象です。第一弾は、桜を愛でながらのカヌー体験です。



### お花見カヌー体験

- と き** 平成29年 4月22日（土） 9：30～15：30
- と ころ** おおたき龍神湖（川上村役場前集合）
- 定 員** 先着20名
- 参加費** 大人 3,000円  
こども 1,500円（4歳以上小学生以下）
- 服 装** 化学繊維の下着、防寒具、レインウエア  
脱げにくい靴、帽子（日差し除け）



※参加費には保険料、ガイド料が含まれます。  
 ※高校生以下は保護者同伴をお願いします。  
 （高校卒業後の18歳、19歳は親権者の同意書が必要）  
 ※昼ごはん、飲み物は各自ご持参ください。  
 ※安定性の高いカヌーですので初心者でも安心して楽しめます。  
 ※開花状況により桜が咲いていない場合もあります。

【問い合わせ・申し込み先】 定住促進課 TEL 52-0111

# 臨時職員募集

■募集期間

平成29年3月24日（金）

■採用方法

応募者の中から選考し、採用。

■採用期間

平成29年4月1日～

平成30年3月31日

（更新する場合があります）

■選考方法

書類選考後、面接

■採用通知

平成29年3月30日（木）頃に通知

■応募方法

役場・診療所・教育委員会に備えている「臨時職員用履歴書」を記入のうえ、役場総務課（人事係）へ持参または郵送ください。

履歴用紙は村のホームページからダウンロードすることも可能です。

■【申し込み・問い合わせ先】

総務課（人事係）

TEL 0746・52・0111

■（申し込み先住所）

〒639・3594

川上村大字迫1335番地の7  
川上村役場総務課人事係

その他	給与	勤務時間等	業務内容	募集人数	職種
通勤手当、社会保険、雇用保険あり	時給875円	・週5日勤務 7時から11時45分 13時30分から16時30分 ※土・日曜日、祝日、休校日は休み	学校管理業務や用務	1名	用務員（中学校）
通勤手当、社会保険、雇用保険あり	時給875円	・週5日勤務 7時30分から16時15分 ※土・日曜日、祝日、休校日は休み	学校給食管理等	1名	給食調理員（小学校）
通勤手当、社会保険、雇用保険あり ※保育士資格保有者	時給1,000円	・週5日勤務 9時から17時 ※土・日曜日、祝日は休み	保育士業務	1名	保育士（やまぶき保育園）

## 国民健康保険証の切り替えについて

現在、お持ちの国民健康保険被保険者証（保険証）の有効期限は3月31日（金）までです。それに伴い、新しい保険証と切替を行います。

つきましては、下記に記載する会場または役場窓口までお越しください。

なお、国民健康保険税を完納されていない場合は、会場での切替ができないこともありますのでご注意ください。

※該当世帯にはハガキを郵送し、お知らせいたします。

◎平成29年3月21日（火）

- 9：00～10：00 東川公民館
- 10：10～10：50 西河公民館
- 11：00～11：30 大滝生活改善センター
- 13：00～13：30 高原多目的集会所
- 14：00～14：20 武木公民館
- 14：40～15：00 井光公民館
- 15：20～15：30 下多古公民館

※この両日は、役場窓口での切替はできませんので、あらかじめご了承ください。

3月23日（木）からは、役場窓口で切り替えができます。

◎平成29年3月22日（水）

- 9：00～9：20 白川渡公民館
- 9：30～9：40 瀬戸生活改善センター
- 9：50～10：00 粉尾公民館
- 10：20～10：30 中奥公民館
- 10：50～11：10 ふれあいセンター
- 11：20～11：40 上多古多目的集会所
- 13：00～13：20 柏木生活改善センター
- 13：40～13：50 大迫公民館
- 14：10～14：20 伯母谷公民館
- 14：40～14：50 入之波公民館

【問い合わせ先】 住民福祉課（国民健康保険係）TEL 52-0111

# かわがみことば特集

各地区の方言を紹介するにゃ～

## 山 言 葉

- おちがい めんつを入れる袋
- めんつ (山仕事の) 弁当箱
- ちょうば 山で食べる朝食

最近テレビで全国各地の方言が取り上げられ、ドラマなどでも昔なつかしい言葉が語られています。もちろん私達の村でも、昔の言葉で話されている方がいます。

広報編集委員会では、温もりのある方言を大事にし、先人から伝えられた文化を後世に残すため、各大字を訪問し、取材をさせていただきました。

隣近所の貴重な語り文化としていつまでも残される事を願い、今後も各大字を取材させていただきます。

(尚、昔から伝わる方言の性質上、そのまま掲載致しました)

## 方言クイズ

何のことかわかるかな？

- へてから
- まちな

※答えは特集の中にあります

## 家庭と生活

○ おどちゃん	父
○ おかちゃん	母
○ ながたん	菜切包丁
○ おくどさん	かまど
○ かんてき	七輪
○ かど	庭
○ おどぐち	玄関
○ ねま	寝室
○ おてしよ	小皿
○ たきもん	焚き火
○ うすや	からうすを据えてある部屋

## 食べ物

○ しきしき	メリケン粉で作ったホット ケーキみたいなもの
○ さいら	サンマ
○ けんずい	食事と食事の間に食べる
○ ままたべる	食事をすること
○ おじや	ぞうすい
○ あまい	お菓子
○ おみい	味噌汁

## その他

○ はみ	マムシ
------	-----

### 語り部さん (敬称略)

志賀正夫	志賀香世
伊藤宗寛	寅本さかえ
山風呂美知子	泉妙子

## 日常会話

○ ひまいる	時間がかかる
○ やたけた	むちゃくちゃ
○ あんばい	上手に
○ まひとつ	もう一つ
○ さら	新しい
○ いっしょくた	一つにまとめる
○ いこらふ	行きまじょうか
○ いのか	帰ろうか
○ いんでくる	帰ります
○ きょうび	今日この頃
○ ほんで	それで
○ へてから	それから
○ ぞうきん	雑巾
○ だいもく	材木
○ ぞうさん	象さん
○ まちまな	こまめに良く動く
○ わい	私
○ おまい	あなた
○ ～にい	～兄さん
○ ～ねえ	～姉さん
○ じのひと	地元の人
○ おる	(家で) 居る
○ ～ら	語尾につける言葉
○ そやら	そうですね
○ ぎょうさん	たくさん
○ えらい	疲れること
○ かいだるい	疲れた
○ じるい	ぬかるみ
○ ～にゃ	～ですね
○ ぞうぶろ	どうですか
○ かまら	相手にすること
○ いじる	さわる

## 遊び

めんこ	ごむどび
べったん	石当て
釘たて	けんけんば
おじゃみ	

# 教育かわがみ

## 第50回 教育長通信

### 平成28年度修了式を控えて

学校の一年が間もなく終わります。それぞれの学年の子ども達が一年間の取組を終えてその学年の営みを修了します。

毎年4月に出発式である始業式を行い、3月の終業式を以て一年間の修了となります。修了時の3月は一回り大きく成長した子ども達の自信を身に付けた誇らしい姿が見て取れる喜びの月でもありません。

このような節目を小学校では6回、中学校では3回繰り返し返します。小学校入学時のあどけない顔が、中学校を卒業する時は随分と大人びて頼もしく見えるものです。

川上村の子ども達はみな仲良く、協力し合って学校ではしっかりと学びますから成績も立派です。先生達の指導も熱心で、一年間にいろんな体験をさせてもらえる望ましい教育環境が整っています。来年度も活躍が大いに期待されます。

### 校地一元化に向けて

村教育委員会は、保育園を含め、小学校と中学校を同じ場所に集め新たな教育を行う計画を立てています。

まず、校地一元化の主な考えは、50名余りの子ども達を一か所に集めて楽しく活動させたい思いからです。それが実現すれば、子ども達のやる気が高まるのに併せ、小中の職員室が一つになることで先生たちの協働態勢がさらに強まり、学校の活性化に繋がると考えています。

第二に、教育内容の整備と小中の先生の連携による教科指導を考えています。一部の教科については、保育園の3歳児から中学3年生までを対象として一貫させること、また、中学校の先生の協力を得て、小学校高学年から専門教育を取り入れるよう考えています。

第三に、郷土教育に力を注ぎたく考えています。ふるさと川上村のことを勉強してよく知ること、川上村に愛情を持ち、生涯にわたり川上村を大切にすることを育てたいと思っています。

その他の理由としては、二つの校舎の建築経過年数が中学校37年、小学校35年と長くなり、耐震

設備は整っているものの、毎年修繕費用がかかるようになってきたことが挙げられます。

また、時代に応じた学習や学校生活のための多目的室や多機能な部屋、新たな教育機器の整備が必要になってきています。地域で唯一の学校になるので、地域との交流の場としての開かれた学校づくりにも取り組みたいと考えています。

そこで、校地一元化に併せて園舎・校舎の新築を考えています。川上産の木材を使用した木の香あふれる快適な建物をと願っています。

校地一元化の理解と実現に向けて近々教職員や保護者等学校関係者及び地域の方々に説明会を開催し、広くご意見をお聞きしたく存じますのでご協力をよろしくお願いたします。



### ◇3月・4月の学校の動き

11(火)	給食	給食開始
10(月)	職員会議	第36回入学式
7(金)	第15回入学式	給食なし
6(木)	平成29年度一学期始業式	PTA新旧役員会
5(水)	教職員結核検診	
4(火)	新年度職員会議	
3(月)	新採用教職員辞令交付式	
1(土)	昇格管理職辞令交付式	
25(土)~4月5日(日)	春休み	
24(金)	教職員離任式	三学期終業式併せて平成28年度修了式
23(木)		給食最終日
22(水)	給食最終日	給食なし
21(火)	第14回卒業式	春分の日
20(月)	祝日	
17(金)	卒業生との集い	
16(木)	さよなら給食	公立入試合格発表
15(水)	立哨指導	第35回卒業式
14(火)	卒業式予行練習	
13(月)	予餞会	村学校関係者評価委員会
		〈小学校〉
		〈中学校〉



## 学校で

## 桜井市との教育交流 ～三輪小学校訪問～

昨年度より、桜井市との友好関係を育むことを目的に教育交流が始まりました。本年度は三輪小学校に行かせていただき、2時間目は全体集会で交流し、3時間目は授業と一緒に受けさせてもらいました。

児童たちは、はじめの内は緊張気味でしたが、帰る頃には随分打ち解けてきたように感じました。休み時間には、三輪小学校の児童と一緒に運動場で元気に遊ぶ姿も見られました。

### 全体集会

- \* 三輪小学校 脇田校長先生のあいさつ
- \* ハローキッズ委員会 児童代表あいさつ
- \* 川上小学校 児童代表あいさつ
- \* 伝言ゲーム

両校とも10班に分かれ伝言ゲームをしました。  
人数の多さを楽しめるゲームで緊張が解れました。



### 1年生



#### \* 生活科「へんしん、むかしあそび名人」

グループに分かれて、お手玉・コマ回し・けん玉・竹とんぼ・羽根つきなどのコーナーを順番に回って昔遊びを楽しみました。

### 2年生



#### \* 生活科「おもちゃランドで遊ぼう」

三輪小学校の子どもたちが作ってくれたおもちゃのガチャガチャやUFOキャッチャー、魚釣りなどのコーナーで楽しく遊ばせてもらいました。

### 3年生



#### \* 算数科「ものの重さをはかろう」

4つのグループに分かれて、いろいろな物の重さを調べました。フレンドリーな学年で、すんなり打ち解けて学習をしていました。

### 4年生



#### \* 算数科「考える力をのばそう」

6人が別々の班に分かれて、ひとつの問題を三輪小学校の子どもたちと頭をひねりながら考えていました。貴重な体験ができました。

### 5年生



#### \* 家庭科「寒い季節を快適に」

暑い季節と寒い季節でどのような違いがあるのか、グループで意見を出し合いました。休み時間は、運動場で一緒にサッカーをして遊びました。

### 6年生



#### \* 算数科 6年生で学習したことの復習

2クラスに分かれ、復習問題に取り組みました。文章問題をグループで解き、意見を交わすことで考えを共有し、深める機会となりました。

**笑顔キラキラ やまぶき保育園**

寒くても元気いっぱい



今年の冬はたくさん雪が降り、園児たちは大喜びでした。

登園してくるなり、「雪だるま作りたい!」「雪合戦しよう!」と大騒ぎです。そんな日は予定を変更し、手袋をはめ長靴を履いて、外に飛び出します。

雪がたくさん積もった日には、かまくらも作りました。雪を集めてくる子、それを一生懸命叩いて固くする子、一人ひとりが夢中になって作りました。かまくらができあがると、園児たちは中に入ったり上に乗ったり、喜んで遊んで



かまくらできたよ♪



元気に走るぞ～

いました。

また、冬の間は毎日朝のかけ足をしています。天気の良い日は、園庭だけではなく、遊歩道まで出かけて、冷たい風が吹くなかで元気がよく走っています。始めは、はあ息を切らして「しんどいよ〜」っていついた子も、だんだんと自分のペースをつかんできて、笑顔で先生に手を振ったり、折り返しで元気にタッチする子もいます。

**【お知らせ】**

今月24日はやまぶき保育園の卒園式です。今年も年長組の園児2人が、保育園を巣立ちます。

**こんにちは 保健師です**



**認知症って？**

「よく忘れるようになった。昨日食べたものも覚えてないわ。認知症かも。」といった話になることがよくあります。

ここで問題です。次のうち、認知症が疑われる「もの忘れ」はどちらでしょう。

① 朝ごはんは何を食べたか思い出せない。

② 朝ごはんを食べたこと自体を忘れる。

正解は②です。加齢による物忘れは、体験したことこの「一部」を忘れますが、認知症による物忘れは、体験したことこの「すべて」を忘れます。

認知症は、様々な原因により認知機能が低下し、生活に支障が出ている状態です。

認知症の主な症状は、新しいことを記憶できない（記憶障害）、時間・日付・場所がわからない（見当識障害）、料理などの手順を考えそれにそって実行すること

が困難になる（実行機能障害）等といった症状があります。これらの症状のために周囲とうまくいけなくなったり、心身が衰えたり、不安になったり、周囲の不適切な対応によって、無気力、徘徊、妄想等といった症状が現れます。

認知症の初期のころは、症状がわかりにくいこともあり、周囲の人はイライラしたり、驚いたり、時には恐怖を感じるかもしれません。でも、本人が自分の異常を感じて一番不安に感じています。そんなとき、怒ったり叱ったりすると、悔しさ・恐怖・混乱などでますます症状が悪化することがあります。間違いや失敗に対しては、「大丈夫」と本人に安心感を与えるようにしましょう。

接し方によっては症状の悪化を遅らせ、時には改善する可能性があります。本人が安心することで悪化を遅らせることができれば、周囲の人も結果的に助かります。認知症は、本人だけではなく、家族も受け入れにくいことでもあります。「今までと何かが違う」といったことがあれば、まずは地域包括支援センター（住民福祉課内）にご相談ください。

# かわかもんがゆく。

— 地域おこし協力隊活動記 —



村で3年間活動してきた2名の隊員が、3月末で任期終了を迎えます。卒業にあたってのメッセージをお届けします。

**神保大樹（じんぼ ひろき）**

4月から林業分野の職員として奈良県庁に勤めるため、川上村での生活に区切りをつけることになりました。大学生として村に通い始めたのが7年前。それから今までの間に世話になった方々は数えきれません。本当にありがとうございました。

毎週土曜日の「やまいき市」では、山を活かし、山で生きる人の支えとなる朝市をめざし、村民の皆さんが育てた野菜や、吉野川紀の川流域で育まれた農水産物を販売してきました。畑仕事の経験豊富な方々とお話することの楽しさ、常連客の方から「おいしかった」という声をいただくことの喜びが、朝市を続ける原動力となってきました。また、流域の生産者との関わりを通してプロの仕事の厳しさと素晴らしさを学びました。「やまいき市」は後任の岩本さんに引き継ぎますが、この仕組みが継続していくよう、折にふれて手伝いに来たいと思っています。

川上村に来る動機となった林業

に対する関心は、学生の頃から今に至るまで変わっていません。吉野の伝統的な樽や桶を活用し、「食」の分野で林業の新たな価値を生み出したいと考え、漬物づくりや発酵教室に取り組みしました。協力隊の任期後は川上村の林業事業体に入ることも考えました。ずいぶんと悩みましたが、まだ経験の浅い自分には、木材生産の現場に入るだけでなく、より広い視野や人脈をもって「林業」に向き合える環境に身を置くことが必要だ

と思い、県の仕事を選びました。私が村を離れることを知ったある村民の方から「とても寂しいけれど、あんたも成長していかなあかんしなあ」と言われたことが、心からありがたかったです。長い時間はかかるでしょうが、いずれ皆さんに恩返しができるよう、ここで得た学びや出会いを糧にしてこれからの仕事に励みたいと思います。

**竹中雅幸（たけなか まさゆき）**

平成26年6月に大阪から川上村へ移り住み、早いものでもう3年目となります。

大阪で旅行会社に勤めていた私は、都会からあちこちへ出かけていくような形ではなく、何かひとつ自分のフィールドと言えるような場所を、誇りを持って案内するような仕事がしたいという思いで川上村へとやってきました。

最初の1年目は、とにかく村を歩き回ることから始め、協力隊2年目となった平成27年4月、「山遊び塾 ヨイヨイかわかみ」の名前で現在に続くエコツアーの活動を始めました。最初に開催したハイキングツアーの結果は散々で、

参加者0名の危機を前に慌てて無理を言って母に参加してもらったことは忘れられません。

あれから約2年が経ち、相変わらず失敗はあるものの、昨夏のカヌーツアー連日開催での盛況や、全日程がほぼ満員となった水瀑トレッキングなど、川上村の素晴らしい自然が人々に確かに求められており、それを紹介するガイドという仕事も成り立つものだという手ごたえをつかみつつあります。

私はこの3月末をもって地域おこし協力隊卒業となりますが、引き続き川上村に住み、ガイドの仕事が続いていきます。川上村に限らず、日本ではアウトドアのガイドという仕事自体がまだまだ発展途上で、定番のやり方といったものが存在しません。しかし、だからこそ他所の真似ではない、ここならではの暮らし方、仕事の仕方ができるのではないかと感じています。

川上村のことについてもまだまだ勉強中で、試行錯誤は続きます。これからも気長に見守ってくださいと幸いです。

3年間、本当にありがとうございました。そしてこれからも、よろしくお願ひいたします。



ありがとうございました！  
左 神保大樹  
右 竹中雅幸

～樹と水と人の共生・川上村の情報～

# かわがみ満足ガイド

## 匠の聚

### ■「匠の聚フォトコンテスト2016 入賞作品展」(巡回展)

川上村を撮影地とした写真コンテストで、見事に入賞された21点の力作を展示します。写真をとおして川上村の魅力を感じ、発見していただければ幸いです。

**と き** 平成29年3月15日(水)～28日(火)  
**じかん** 各日10時～17時30分(予定)  
**ところ** 奈良県立万葉文化館(ホワイエ予定)  
奈良県高市郡明日香村飛鳥10  
TEL 0744-54-1850

※休館日 毎月曜日(祝日の場合は翌日)  
3月20日(月・祝)は開館、翌日休館

**と き** 平成29年3月29日(水)～4月2日(日)  
**じかん** 各日9時30分～17時(予定)  
**ところ** 入江泰吉記念奈良市写真美術館(一般展示室)  
奈良県奈良市高畑町600-1  
TEL 0742-22-9811

※初日は13時30分より、最終日は16時まで

### ■奈良の伝統工芸「一刀彫」講座

匠の聚で一刀彫の魅力を感じてみませんか。一刀彫工房であるアトリエを解放して作品づくりを楽しく、丁寧にサポートします。

**テーマ** 七福神「寿老人」を彫る  
**講師** 木彫・松本一平  
**と き** 平成29年3月23日(木)、4月6日(木)  
4月22日(土)、5月11日(木)、  
5月25日(木)、6月8日(木) 計6回  
**じかん** 各回10時～15時  
**申込み** 3月20日(月・祝)まで  
**定員** 先着8名  
**料金** 20,000円(税・材料費込)  
**作品サイズ** 3寸

【申し込み・問い合わせ先】

《匠の聚 TEL 0746-53-2381》

## ふるさと市開催日

【3月】18日・19日・20日・26日  
【4月】2日・9日・16日・23日・29日・30日  
《地域振興課 TEL 0746-52-0111》

## 森と水の源流館

### ■水源地の森ツアー

和歌山で海へとつながる全長136kmの吉野川紀の川。川上村に連なる山々がその源です。

今、この瞬間も私たちにかけがえのない水を届けてくれる源流の森とはどんなところでしょうか。

森の入り口にそっとおじゃまし、その魅力にふれるガイドツアーです。

**と き** 平成29年4月23日(日)  
**じかん** 9:30～16:30  
**ところ** 吉野川源流一水源地の森(森と水の源流館集合・解散)

**定員** 20名 小学生以上  
**参加費** 大人4,000円 小中高生2,600円  
※ただしバス代は主催者が負担いたします  
※参加費の一部は“環境協力金”として森守募金にあてられます。

※「吉野川紀の川源流一水源地の森」は、一般の方の入山はお断りしています。

### ■OGAWA KOKORO. イラスト展

匠の聚の小川こころさんによる、川上村を楽しめるほっこりとしたイラスト展です。

**と き** 平成29年2月11日(土)～3月31日(金)  
**じかん** 9時～17時(入館は16時30分まで)  
**ところ** 森と水の源流館  
**入館料** 一般400円 小中学生200円

【問い合わせ先】

《森と水の源流館 TEL 0746-52-0888》

## 山の学校 達っちゃんクラブ

### ■山菜の天ぷら in 芝桜

匠の聚周辺の観察会をしながら、春の山菜集め、匠の聚で山菜の天ぷらを行います。その後のお楽しみは、満開の芝桜を眺めながらのお茶会♪お抹茶と手作り和菓子で贅沢な時間を過ごしましょう。

**と き** 平成29年4月23日(日)  
**ところ** 匠の聚(川上村東川) 10時集合  
**定員** 60名 ※応募多数の場合は抽選  
**対象** 幼児以上(3歳以上)  
**参加費** 大人1,500円 幼児・小人500円  
**締切り** 3月23日(木)※締切後も参加可能な場合も

ございますのでお問い合わせください。  
**申込み** 住所・氏名・電話番号・参加人数を電話・はがき・FAX・メールいずれかでお申込みください。

【問い合わせ先】

《一般財団法人グリーンパークかわがみ事務局  
TEL 0746-52-0333》

# 図書館だより

図書館に新しい本がたくさん入ります。  
その中からおすすめの新着本をご紹介します！



## 『最高の山ごはん』

～歩いて作って食べた話と料理～

本書には、山の健やかな空気を感じる素朴な色合いの写真がたくさん。

すごく興味を持ったのはネパール料理の“チベタンブレッド”。

日本でいうと揚げパンのようなもので、山小屋や店ごとに味や形が違っていらしくパリッとしていてとてもおいしそう。



## 『ママの心に寄り添う絵本たち』

絵本を知るといろんな絵本があることを発見した編集長の磯崎園子さん。

絵本ナビとしていろいろな絵本を案内しています。迎えにいかなくても「かえらない」や、ねないこだれだ？ぼくです。など、ちょっとユニークな目次に沿った本が紹介されています。



## ゆるがる読書会

とき 3月16日(木) テーマ「桃色」  
4月13日(木) テーマ「記憶」

ところ 図書館

じかん 19時～

テーマ以外のおすすめ本でもOK。  
本を持ち寄っておしゃべりする読書会。  
どなたでもお気軽にご参加できます。

【問い合わせ先】川上村立図書館 TEL 52-0144



図書館の  
新と濱田です

## 図書館カレンダー

●色の日が休館日●

	日	月	火	水	木	金	土
❖				1	2	3	4
3	5	6	7	8	9	10	11
月	12	13	14	15	16	17	18
❖	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

	日	月	火	水	木	金	土
❖							1
4	2	3	4	5	6	7	8
月	9	10	11	12	13	14	15
❖	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30						



川上村  
郷土資料の紹介

## 『孫に伝えたい私の履歴書』 ～川上村から仙台へ～

泉岡 春美(著)

平成27年の新しい郷土資料です。

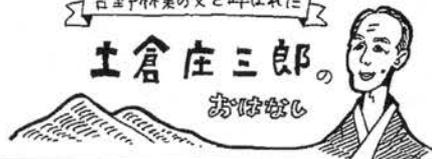
春美さんは男性で、下多古出身川上第三中学校を卒業されている方です。

天皇皇后両陛下によるアユアマゴの放流のことから川上村で過ごした日々の記憶が書かれています。こういった新しい川上村の郷土資料は少ないため図書館ではとても貴重な一冊です。

吉野林業の父と呼ばれた

土倉庄三郎

おはなせ



新島襄の同志社設立運動にも多額の寄付をした土倉さん。  
長男の鶴松、次男の龍次郎、三男の亀三郎を同志社に送ったといわれています。  
岩波文庫の『新島襄の手紙』には当時土倉さんへ送った手紙も記されており、今日に至っても「土倉翁の存在がなかったら、同志社の設立は違ったものになった。同志社にとって忘れがたい恩人」といわれており、同志社設立に貢献した人物でした。

# 森と水の源流館だより

March, 2017 vol.172

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

## 川上村の名所・旧跡 其の十二

「井氷鹿の井戸 (井光)」… 御船の滝への道の途中、「井氷鹿の井戸」の看板に従い杉林の中に入ると、すり鉢のような大きな穴が見えてきます。初代の神武天皇が「井氷鹿」という人に出会った場所と伝えられています。

※村内の名所・旧跡を簡単に紹介します。エコツアーなどに活用できるように情報を充実させたいと思います。



2月の水源地の森

小雪ちらつく程度では、雪は地面に落ちればすぐに溶けてなくなってしまいます。ところが、土の上に落ちる寸前、コケの上に落ちた雪はどんどん積もっていきました。地上からは1cmほどの違いですが、雪が融けてしまうか積もるかの、大きな違いが出てきました。こういう小さな気象や環境を微気象・微環境と言います。微気象や微環境はちょっとしたこと、崩れてしまいます。例えば、コケはその上に落ち葉が落ちただ

## 2月の水源地の森

今年の2月は雪が1週間も続いたと思えば、急に暖かくなるなど変化が大きかったのが印象的でした。21日には水源地の森で、小雪の舞う美しさを体験できました。



オオカサゴケの上に積もった雪

けでも、光を受けて光合成を行うことができなくなり、死んでしまいます。大局には影響しないことかもしれませんが、小さなことの積み重ねが大局につながることも事実です。川上村も小さな村かもしれないませんが、世界につながっていることを、足もと1cmの世界の



水源地の森に学ぶ日本女子大学の学生さんたち

美しさから学ぶことができました。28日には、土倉翁ゆかりの日本女子大学人間社会学部教育学科井上研究室の学生たちが、水源地の森を訪ねました。国連の掲げる持続可能な開発目標について「森林」という観点から考えるワークショップを行い、自然がなぜ大切なのかを一緒に考えました。森に入る前と後では、いろいろな気づきがあったようで、自然の大切さの位置付けが変わったなどの感想があり、大変良い機会となりました。

## みんなで考えよう！川上村の環境

### その81 ～和歌山市を訪ねて水でつながるグループ交流会～

#### 活動推進の基本目標

1. 自慢の種（自然資源）を守り育みます。
2. 自慢の種と調和する快適・安全な環境を育みます。
3. 持続可能な仕組みを育みます。
4. 地球環境に対する人類の働きかけの素晴らしい見本となることをめざします。

#### ◆和歌山市生活排水対策指導員との交流会

2月9日（木）、和歌山市勤労者総合センターにおいて、源流の村と河口のまちのそれぞれで環境保全に取り組むグループ交流として、川上村商工会女性部の皆さんと和歌山市生活排水対策指導員の皆さんとの交流会を行いました。

この取り組みは、平成26年度から始まり、お互い和歌山市と川上村を交互に訪問しながら、少しずつ交流を重ねています。



意見交換の様子

#### ◆それぞれの近況報告&意見交換

交流会の中では、生活排水の浄化に向けたそれぞれの取り組みについての報告や意見交換が行われました。

川上村商工会女性部からは、ドライイーストや納豆などから作る環境浄化剤、トウガラシや木酢液で環境にやさしい有機農薬などを自作実践していることを紹介しました。

和歌山市生活排水対策指導員からは、環境保全活動の普及・啓発のために駅前やショッピングモールでアクリルタワシなどの配布や、児童にも分かりやすいイラストを多用した教材を使って小学校で授業を行っていることなどの報告がありました。

意見交換では、メモを片手に熱心な質疑応答が交わされました。

#### ◆紀の川大堰見学

交流会の後は、水のきらめき紀の川館（紀の川大堰）に移動して、紀の川の治水・利水・大堰の運用について説明を受けました。

海のまち、和歌山市の方々と一緒に流域を見渡しながらか、水環境保全について考える有意義な一日となりました。



## 【第十回 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の請求について】 請求手続きは、もうお済ですか？

現在、戦没者等の遺族に対する第十回特別弔慰金の請求受付を行っています。戦没者等の死亡当時のご遺族で平成27年4月1日において「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受ける方がいない場合に、支給されます。

◎請求の際には、請求者の個人番号の通知カードまたは個人番号カードなどの提示による番号確認および本人の身元確認が必要となります。

### ★特別弔慰金の趣旨

戦後70周年にあたり、国として改めて弔慰の意を表するため、戦没者等のご遺族に特別弔慰金（記名国債）が支給されます。

### ★支給対象者

#### ①弔慰金の受給権者

（平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方）

#### ②戦没者等の子

③戦没者等の父母・孫・祖父母・兄弟姉妹（戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。）

④上記①から③以外の戦没者等の三親等内の親族（甥、姪など）で戦没者等の死亡時まで引続き1年以上の生計関係を有していた方

★支給内容 額面25万円（5年償還の記名国債）

★請求期限 平成30年4月2日まで

※請求期限を過ぎると第十回特別弔慰金を受けることができませんので、ご注意ください。



### ◎国庫債券のお渡しについて

現在、特別弔慰金の裁定審査が都道府県で行われているところですが、全国的に請求件数が非常に多く、審査終了までかなりの時間がかかっている状況です。そのため国庫債券の交付は、村窓口での手続き完了から1年以上お時間をいただいております。ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしく申し上げます。

【問い合わせ先】 住民福祉課 特別弔慰金担当 TEL 52-0111

## 固定資産税<sup>じゅうらん</sup>縦覧期間がはじまります

固定資産税縦覧制度は、納税者の皆さんが土地や家屋の評価額を比較検討し、自らの土地や家屋の評価額の適正さを判断していただく制度です。

この制度では、固定資産税納税者が「自己の土地または家屋の価格」と「村内のほかの土地または家屋の価格」との比較ができるよう記載帳簿（所有者、課税標準額、税額などは除く）を自由に閲覧・確認することができます。

**縦覧期間** 平成29年4月3日（月）～5月31日（水）※土・日曜日、祝日を除く

**縦覧時間** 9時～17時まで

**縦覧場所** 川上村役場 総務税務課

**縦覧できる方** 固定資産税【土地・家屋】の納税者と同居の親族  
固定資産税の納税者の代理人 ※委任状の提示が必要  
借地人、間借人 ※権利関係を示す書類が必要

**縦覧できる帳簿** 土地価格等縦覧帳簿【所在・番地・地目・地積・価格】  
家屋価格等縦覧帳簿【所在・家屋番号・種類・構造・床面積・価格】

**手数料** 無料

**持ち物** 納税通知書、本人確認ができる書類（運転免許証等）

【問い合わせ先】 総務税務課（固定資産税係）TEL 52-0111



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

**佳作** 爺さんもその爺さんもお朝拝  
 警報器どんど焼きにも反応す  
 柚子一つ浮かべてひとり長湯かな  
 利休忌や折目褪せたる朱の袱紗  
 水槽の日を返し来る水面鏡  
 雪掃くも誰も通らぬ山家かな  
 桜海老干せば光りて香り上ぐ  
 裏庭の苔の石にも雪帽子

**入選** 住川 準典(武木)  
 望月 彰美(迫)  
 竹田サダ子(大滝)  
 阪本 蓉子(東川)  
 辻井 清子(大滝)  
 上田 一郎(伯母谷)  
 松本 全代(大滝)  
 榎 恭子(東川)

**特選** 湧き水に寄りて動かぬ寒の鯉  
 古瀬 和子(大滝)

〔評〕寒中の鯉は、水の冷たさに動かず一かたまりとなつてい  
 る。しかし、湧き水のところには常温のあることを知っ  
 ている鯉は、湧き水のところに寄る生きるでだてを知っ  
 ているのである。

**特選** 大峰の落暉まぶしく寒明くる  
 新子谷生子(北和田)

〔評〕朝夕、大峰山を拝むことのできる地。晴れた夕方には、  
 落暉をまぶしく、有難く手を合わすと共に、立春を迎え  
 た喜びと共に農事にも忙しくなる。そんな思いを胸に  
 熱くしているのである。

**特選** 梅ふむむ東海道の一里塚  
 前田 景子(大滝)

〔評〕梅の蕾がようやく膨らんで、風には冷たさがまだある頃、  
 作者は東海道の一里塚に立っている。一里塚には大木と  
 なった松や榎を見る事が多いが、ここには梅があり、逸  
 早く春の訪れを知らせている。

**俳句** 川上俳句会 矢野典子選

### 診療所からのお知らせ

**【整形外科診察日】**

と き 3月15日(水)  
 受付時間 8時30分～11時30分

**【巡回診療日】**

と き 3月28日(火)  
 受付時間 14時00分～15時30分  
 と ころ ふれあいセンター(北和田)



### のびっ子広場

と き 3月22日(水)  
 内 容 ニコニコマザールーム  
 じかん 14時30分～16時まで  
 と ころ やまぶき保育園  
 持ち物 お茶・タオルなど

**【問い合わせ先】**

やまぶき保育園 TEL 52-0019  
 住民福祉課 TEL 52-0111

### 守りましょう! 人と自然を火災から

美しい水と、きれいな空気は、深く大きな森からの贈り物です。  
 環境問題がさがれる現代で、太古より受け継いできた吉野地方の山林は、世界に誇れる財産といえるでしょう。  
 山火事は、この貴重な財産をいともたやすく消失させ、その回復に気の遠くなるような長い年月と多くの労力を必要とさせます。  
 春先は空気が乾燥しているうえ強い風の吹くことが多く、山火事が起こりやすくなります。  
 次のことに注意して山火事を防ぎ、大切な森を守りましょう。

- 1 強風乾燥時に焚き火をしない
- 2 タバコは必ず消す  
ポイ捨てしない
- 3 紙くずやビニールは延焼のもと  
必ず持ち帰る



吉野消防署 TEL 0746(32)1011

## 新春将棋大会

平成29年度新春将棋大会が1月29日に、川上総合センター3階大広間にて開催されました。

今年は4名が参加し、一進一退の攻防が繰り広げられました。

大会の結果は次の通りです。

- 優 勝 山崎 勝洋 ( 迫 )
- 準優勝 今福 通隆 (上多古)
- 第三位 前 浩輔 (小学校)
- 第四位 丸谷 庄司 (高 原)



## お誕生日おめでとう! 「まっまっ元気な大きくなってね」

広報の発行月に誕生日を迎える小さな子どもたちを紹介していきます。

子どもたちは村の宝です。皆さん大事に見守っていきましょう。(敬称略)

※年齢表記は今月の誕生日で迎える年齢を記載しています。



ほりたに おうま  
堀谷 桜真(武 木)

(平成25年3月31日生まれ・3歳)

3人兄妹になってより頼もしくなった桜ちゃん。いつも赤ちゃんのお世話やお手伝いをしてくれてありがとう。

いつまでも優しい桜ちゃんいてね

**HAPPY BIRTHDAY**

日本では鳴門市の埋め立て地で最初に発見されたことから和名が付けられた。特定外来植物に指定されており、栽培や採集、移動などに罰則がある。花はきれいなので、知らずに人為的に増やしていた例もあるが毒草の為注意が必要である。川上村でも、北塩谷、白屋などにまとまった群落が見られる。

## ナルトサワギク

(鳴門沢菊)



## かわかみの草花

## 村の人口

2月28日現在

人口総数 1,499人 (-1人)  
男 711人 (-3人)  
女 788人 (+2人)  
世帯数 833世帯 (-2世帯)

2月中の異動

転入 2人 転出 2人  
出生 2人 死亡 3人

上林 靖男

(北和田)

2月28日

90歳

徳岡 重次郎(大滝)

2月15日

84歳

おくやみ

(敬称略)

20万円 森口 京子(東川)

亡き夫の供養として

30万円 横谷 旻(白屋)

亡き妻の供養として

20万円 大辻 哲二(高原)

亡き妻の供養として

10万円 山本 邦雄(西河)

亡き父の供養として

社会福祉協議会へ次の方から  
ご寄附がありました(敬称略)